

◆単元のねらい「地域に伝わる子守唄やその作曲者について調べ、地域を誇りに思う気持ちを育てるとともに、子守唄の里音楽祭に携わる人々の願いを知り、地域のために尽力されている方々に感謝する気持ちを育てる。」

課題設定

なぜ高屋が「子守唄の里」なのか、考える。



インターネットで、チームごとに情報を集める。

情報収集

中国地方の子守唄について知っていることを挙げていく。

その中からもっと調べてみたいことを決める。

調べていきたいことをそれぞれが選び、チームに分かれる。

音楽祭に携わっている方や上野耐之さんと交流のあった方がおられることを知る。



音楽祭の実行委員会の方と上野耐之さんと交流のあった方を招き、中国地方の子守唄に対する思い、音楽祭への思いを知る。

整理・分析

集めた情報をワークシートに書き込んだり、共有したい情報はJamboardに書き込んだりする。



上野耐之のプロフィール

生まれ
後月郡高屋村、現在の井原市高屋町で1901年11月24日に生まれた。



高屋小学校→興譲館高等学校→東京音楽学校→イタリアのミラノ市に留学→歌手、作曲家

調べたことをチームごとにスライドにまとめる。

参観日で保護者の方や地域の方に向けて、調べたことを発表する。

参観日終了後にふり返しをする。

子守唄を継承する地域の方々の思いや願いについて改めて考え、郷土を愛し、誇りをもって生活していこうとする気持ちを高める。

◆成果（○）・課題（△）・来年度に向けて（☆）

- タブレットを効果的に使うことで、調べ学習だけでなく、情報を共有したり整理したりまとめたりすることができた。
- △インターネットだけの情報では調べられないため、ゲストティーチャーをお招きしたが、コロナ禍ということもあり日程の調整等が難しかった。
- ☆コロナ禍で行事が中止になったこともあったが、校内だけでなく地域にも発信できる活動を考えて取り入れていきたい。